たはら社協だより

田原社協 検索

第121号
2023.11.15

撮影者・中日写真協会　田原支部　折原麻子氏

もくじ

＊ 2～3
第75回赤い羽根協賛児童生徒作品コンクール入賞作品
＊ 4～5
認知症サポーター養成講座、福祉教育～田原中学校～
＊ 6～7
高齢者等ごみ出し支援事業（ささえあい事業）
＊ 8
心配ごと相談

季節のお便り

秋の夕陽を浴びて

秋の深まりと同時に緑から黄金色になるイチョウの葉。イチョウは秋の色づきに備えて、春先から新緑の葉を茂らせて準備をしています。暑い夏の時期も、たくさんの深緑の葉を茂らせ、木陰として私たちに涼しさをもたらしてくれます。

紅葉の季節に黄金色の色づきを楽しむことが多いイチョウですが、春から夏にかけての緑色の移り変わりも合わせて、季節の変化を楽しむのもいいですね。

第75回 赤い羽根協賛

児童生徒作品コンクール入賞作品

応募総数：1,990点（書道の部：1,492点、ポスターの部：498点）

市内小中学校の皆さんから、多数ご応募いただきありがとうございました。
厳正な審査の結果、以下の皆さんの作品が入賞されました。

愛知県共同募金会

ポスターの部

佳作

泉小学校1年
髙平　昊さん

神戸小学校3年
林　輝士さん

金　賞

若戸小学校3年
森山　実咲さん

福江小学校4年
土井　瀬七さん

田原中学校1年
遠藤　聖さん

田原中学校1年
武村　浬さん

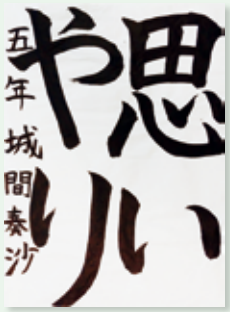
赤羽根中学校1年
石原　萌香さん

書道の部

佳作

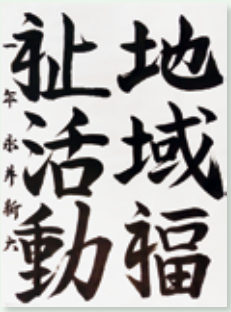
亀山小学校3年
田中　瑠衣さん

田原中部小学校4年
坂井　実生さん

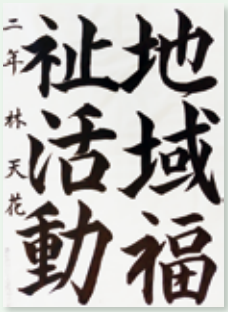


中山小学校5年
城間　奏沙さん

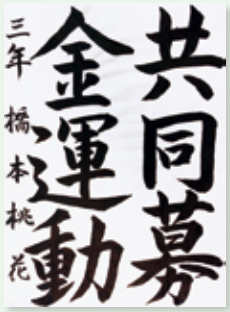
福江小学校5年
森本　友菜さん



福江中学校1年
永井　新大さん



東部中学校2年
林　天花さん



福江中学校3年
橋本　桃花さん

田原市共同募金委員会

金　賞

書道の部

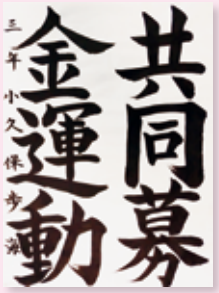
東部中学校3年
大堀　希椛さん

ポスターの部

田原中学校1年
眞木　汰理さん

銀　賞

書道の部



福江中学校3年
小久保　歩海さん

ポスターの部

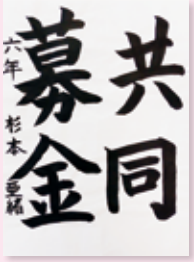
神戸小学校1年
小久保　光優さん

佳　作

書道の部

田原南部小学校4年
中神　晴之助さん

童浦小学校6年
渋沢　莉子さん



若戸小学校6年
杉本　亜緒さん

ポスターの部

田原東部小学校5年
金田　七海さん

中山小学校6年
田中　旬真さん

赤羽根中学校2年
石原　幸志郎さん

地域歳末たすけあい運動がはじまります!

共同募金運動の一環として、今年も12月1日から地域歳末たすけあい運動が始まります。

この運動は、地域の誰もが安心して、穏やかな新年を迎えることができるよう、地域住民の皆さまのご協力を得て、さまざまな福祉活動を展開する運動です。

田原市共同募金会にお寄せいただく地域歳末たすけあい募金は、市民館や集会所等で開催される高齢者サロン等の事業に配分されます。

今年も皆さまの温かいご協力をよろしくお願いします。

高齢者支援センター「認知症サポーター養成講座」を開催しませんか？

「認知症サポーター」とは、認知症について正しく理解し、認知症の方やそのご家族を温かい目で見守る応援者のことを言います。何か特別なことをする必要はありません。

今後、ますます高齢化率が上昇し、認知症の方も増えていくと言われる中で、少子化もあり、医療や公的サービスだけでは地域での生活が支えきれなくなっていきます。

この問題を解決するには、年齢を問わず多くの人に認知症に関する正しい知識と適切な対応方法を習得してもらい、地域の支え手（認知症サポーター）になってもらうことが有効な方法の一つです。その認知症サポーターを養成するための講座を、高齢者支援センターの職員が自治会や学校、職場などあらゆる場で開催しています。

認知症になっても安心して暮らせる地域を目指して、地元の集まりや団体、会社の研修の一環として、認知症サポーター養成講座を取り入れてみませんか？

◆講座の内容

①認知症の原因、具体的症状
②対応の仕方・心がまえ
③認知症サポーターとは　等

主に講義形式で行いますが、ＤＶＤ上映やグループワーク等も行う場合があります。

◆所要時間

1時間～1時間30分程度

◆対象

田原市内在住･在勤･通学の方（5人以上）

◆講座の申込み･問合せ先

（下記の各校区別高齢者支援センター）

＊田原市社会福祉協議会　☎45-3611
（野田小、赤羽根中、伊良湖岬小）

＊あつみの郷　☎22-6784
（田原中部小、衣笠小、田原南部小）

＊福寿園　☎27-0882
（東部中、童浦小、亀山小、中山小、福江小、清田小）

令和5年度　福祉レクリエーション講座　参加者募集

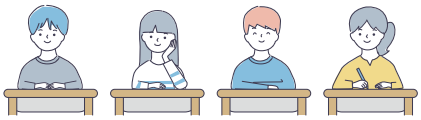
皆さんが笑顔になれるレクリエーションは、地域づくりにもとても役立ちます。楽しく使えるレクリエーションゲームやクラフトワークを身につけて、地域での仲間づくりや健康づくり、また施設などの様々なボランティア活動に活かしましょう。

- **◆日　　時**　①12月16日(土)、②12月23日(土)、③令和6年1月13日(土)、④令和6年1月20日(土)の全4回　9時30分～11時30分
- **◆場　　所**　田原福祉センター　3階大会議室
- **◆講　　師**　福祉レクリエーションつくし
- **◆定　　員**　約40名
- **◆参 加 費**　無料
- **◆申込締切**　12月8日(金)
- **◆申込み・問合せ**　田原市社会福祉協議会　☎23-0610

第４回　たはら言の葉コンクール　作品募集

身近な生活の中で感じたことや、心温まるエピソードなどを、作文や詩、俳句、短歌、川柳などで表現してみませんか？

- **◆対　　象**　どなたでも応募できます。
- **◆募集期間**　11月1日(水)～12月20日(水)当日消印有効
- **◆提出方法**　田原市中央図書館カウンター、郵送、メールにて受付
- **◆提出形態**　400字詰め原稿用紙２枚まで（パソコン原稿可）
- **◆参 加 賞**　応募者のうち先着30名様にプレゼント
- **◆選　　考**　大賞１作品、優秀賞２作品、市政20周年記念賞
- **◆発　　表**　令和６年３月９日（土）田原市図書館ホームページ及び田原市内図書館にて
- **◆問 合 せ**　田原市中央図書館　☎23-4946



※詳細は、二次元コードからご確認ください。

福祉教育 ～田原中学校～

田原市社会福祉協議会では、児童・生徒の健やかな成長と、思いやりのある福祉の心を育てることを目的に、福祉実践教室や福祉教育に取組んでいます。

今年度、田原中学校では福祉教育の新たな試みとして、事前に福祉全体から高齢者福祉・障害者福祉などの専門的な福祉まで幅広く学び、生徒たちが自ら調べたうえで福祉実践教室を受ける取り組みを行っています。

9月12日（火）、社協職員が田原中学校に出向き、福祉についての講演会を行いました。体育館に集まった1年生の生徒と先生約250名の前で、「福祉とは何か」「福祉の意味」などについて話をしました。

また、10月10日（火）には第2回目として、13個の講座が開催され、生徒たちは興味のある講座から2つ選び、より福祉についての知識を深めました。社協からは「ボランティア活動ってどうすればいいの？」「地域のサロンとコミュニティカフェ～つながる場～」について話をしました。

今回の田原中学校の取り組みを通して、様々な「福祉」について生徒の皆さんと一緒に考えることができました。

閉じこもり予防教室

閉じこもり予防教室は、同じ地域や年代の方との交流を通じて、自宅に閉じこもりがちな方の外出意欲を高めることを目的に開催しています。脳トレや折り紙を使った作品作り、ゲームやレクリエーションなどを行っています。

閉じこもり予防教室は、田原市社会福祉協議会の他に、あつみの郷、田原福寿園、渥美福寿園の各事業所がそれぞれの特徴を活かし、市民館等で開催しています。おおむね65歳以上の方ならどなたでも参加可能ですので、一度見学・体験に来ませんか？

田原市社会福祉協議会が実施している閉じこもり予防教室の日程は、社協だより令和5年5月号（118号）の5ページ下段に掲載しています。（過去の社協だよりは、ホームページで見ることができます。）

■ **田原市社会福祉協議会　☎45-3824**

高齢者等ごみ出し支援事業（ささえあい事業）

令和5年
9月開始

田原市では、自らごみ出しができない高齢者等の支援者（ホームヘルパーや生活ささえあいネットのサポーター等）によるごみ出しの負担を軽減するため、『ささえあい専用袋（ピンク色）』を作成しました。

これは、支援者が収集日の前日に、高齢者等が住む地区のごみステーションにごみ出しができるよう、従来の指定袋（青色）と区別するために作成したものです。

支援者による『ささえあい専用袋（ピンク色）』を利用したごみの前日出しについて、ご理解とご協力をよろしくお願いします。

【事業の概要】

- **事業開始時期** ➡ 令和5年9月1日（金）
- **注意事項** ➡ 本事業の利用には一定の要件があります。
  利用を希望される場合は、事前に利用申請が必要です。
- **支援の対象者** ➡ 次の（1）（2）いずれにも該当する方だけで構成される世帯に属する方
  （1）自らごみをごみステーションへ排出することが困難で、親族等の協力を得ることができない方
  （2）次のいずれかに該当する方
  ア　身体障害者手帳の交付を受けている方
  イ　療育手帳の交付を受けている方
  ウ　精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方
  エ　介護保険の要介護又は要支援認定を受けている方
  オ　65歳以上の方
- **利用申請先** ➡ 田原市役所（廃棄物対策課または高齢福祉課）
- **ごみ袋販売金額** ➡ 225円（45ℓ10枚入り）
- **ごみ袋販売場所** ➡ 田原市役所（廃棄物対策課または高齢福祉課）
  東部資源化センター、赤羽根環境センター、渥美資源化センター
- **事業対象のごみ** ➡ もやせるごみ、こわすごみ

ささえあい専用袋

【問合せ】田原市役所廃棄物対策課（☎23－3538）・高齢福祉課（☎23－3545）

田原市シルバー人材センター ボランティア活動を実施

（剪定･草刈り･清掃など）

田原市シルバー人材センターでは、10月7日（土）に会員79名が、田原福祉センターと渥美福祉センター敷地内の樹木の剪定・草刈り・草取りなどの清掃ボランティア活動を行いました。

シルバー人材センターでは就業以外に、イベント・サークル・ボランティアなど、会員同士が交流できて地域貢献や仲間づくりにつながる機会がたくさんあります。市内在住の60歳以上で、健康かつ働く意欲のある方の入会を募集しています。ぜひ、お気軽にお問い合わせください。

■ **仕事説明会**　12月7日（木）・令和6年1月12日（金）　13時30分～15時30分
　田原福祉センター　1階ボランティアルーム

■ **問合せ**　（公社）田原市シルバー人材センター
　☎23-1438　Fax29-0051
　E-mail : tahara33@sjc.ne.jp　https://webc.sjc.ne.jp/tahara

チエブクロー

お金、仕事、住宅など、生活に関する相談窓口のご案内

失業して家計が苦しい、休業等により収入が減ってしまったなど、生活のことでお悩みはありませんか？

社会福祉協議会では、日々の生活のこと、お仕事のことなど、相談員がお話を聞かせていただくことで、解決に向けた提案や、解決までのお手伝いをします。

どのようなことでも結構ですので、ひとりで抱え込まずに、まずはお話を聞かせてください。

【住居確保給付金】

住居確保給付金は、就職に向けた活動をすることなどを要件に、一定期間（原則3か月です。要件を満たせば延長もあります。）、家賃相当額を自治体から家主さんに支給する制度です。

≪主な給付要件チェックリスト≫

項　　目	チェック欄
離職・廃業をした日から2年以内で、経済的に困窮し住宅を失っている、または住宅を失うおそれがありますか？	□
資産（預貯金額）が一定額以内、かつ、世帯収入が収入基準額以下ですか？ 【田原市の場合】	□
上記の状態になる前に、世帯生計を主（中心）として維持していましたか？	□

	単身世帯	2人世帯	3人世帯
収入基準額（月額）	106,000円	150,000円	176,600円
預貯金額（上限額）	420,000円	642,000円	780,000円
支給家賃額（支給上限額）	36,000円	43,000円	46,600円

○すべての項目にチェック✓が付いた方は、住居確保給付金の受給資格を満たす可能性があります。お困りでしたら、社会福祉協議会へご相談ください 。

食品・生理用品の寄付にご協力をお願いします

ご寄付いただけるものがありましたら、少量でも構いませんのでご協力をお願いします。

寄付していただきたいもの

お米、インスタント食品、レトルト食品、缶詰、乾麺、乾物、非常食、生理用品、オムツ　他

受付できないもの

① 賞味期限が1か月未満のもの
② 開封済みのもの
③ アルコール類（みりん、料理酒を除く）

＊皆様からご寄付いただいた食品・生理用品は、令和5年9月から10月までの間に、63件の生活にお困りの方にお渡しをしました。

ご寄付ありがとうございました

- 若見区　様　　食品
- イノチオホールディングス㈱　様　食品
- 豊橋信用金庫　様　　食品
- 匿名（個人22件、企業2件）

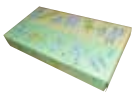
〔令和5年9月～10月〕

イノチオホールディングス㈱　様

問合せ　田原市社会福祉協議会　☎23-0610

7月31日（月）豊川信用金庫様より、ボックスティッシュ200個を寄贈していただきました。

同金庫では、障がいのある方の自立と社会参加を応援する一環として、自閉症で知的障害のあるアーティスト「花島愛弥（はなじまあや）さん」のイラストを採用したボックスティッシュをノベルティとして作成し、配布しているそうです。



花島さんの優しさがあふれる動物たちのイラストに、私たちも癒しと笑顔をいただきました。ありがとうございました。

いただいたボックスティッシュは、11月19日（日）開催の「福祉のつどい」のワークショップでお配りします。

ご寄付ありがとうございました。

令和5年9月6日～令和5年11月6日

- 中部電力パワーグリッド㈱　様　アルコール消毒
- 匿名　2件

中部電力パワーグリッド㈱　様

ふくしクイズ

問題　高齢者等ごみ出し支援事業（ささえあい事業）で使用するゴミ袋「ささえあい専用袋」は何色でしょうか。

❶ 黄色　❷ ピンク色　❸ 緑色

ヒント　社協だより６頁をご覧ください。

ハガキに答え、郵便番号、住所、氏名、ご感想をお書き添えのうえ、ご応募ください。

- 締　切：**12月22日(金)**《当日消印有効》
  抽選で5名の方に図書カードをお送りします。
- 応募先：〒441-3422　田原市赤石二丁目2番地
  田原市社会福祉協議会

※9月号の応募数は52通でした。ご応募ありがとうございました。

無料で弁護士に相談ができます。

『心配ごと相談』

秘密は厳守されますので、安心してご相談ください。

生活上の悩みごとや心配ごとの相談に応じます。
法律的な相談には弁護士が対応し、解決のための方向性等を助言します。

◉対 象 者　田原市に住所を有し在住している方。
◉相談方法　弁護士等による面談方式です。
◉相談時間　1回の相談時間は30分以内です。
　＊相談は、すべて予約が必要です（2か月以上先の予約はできません）。
　＊同一内容でのご相談は原則１回限りとします。
◉スケジュールは以下のとおりです。

月	日	時　間	開催地区	弁護士	司法書士	土地家屋調査士	民生児童委員	人権擁護委員	行政相談委員	社会保険労務士	家庭相談員	母子・父子自立支援員
12	5(火)	13:30～16:00	渥　美	○			○				○	
	6(水)	13:00～16:00	田　原	○			○		○	○		
	13(水)	13:00～16:00	赤羽根						※			
	14(木)	13:00～16:00	田　原	○								
	20(水)	13:00～16:00	田　原	○		○		○			○	
1	9(火)	13:30～16:00	渥　美	○				○	○			
	10(水)	13:00～16:00	田　原	○			○		○	○		
	17(水)	13:00～16:00	田　原	○	○			○				○
2	6(火)	13:30～16:00	渥　美	○			○					○
	7(水)	13:00～16:00	田　原	○			○		○	○		
	14(水)	13:00～16:00	赤羽根						※			
	21(水)	13:00～16:00	田　原	○		○	○				○	
	29(木)	13:00～16:00	田　原	○								

◆開催場所、予約申込先

田原　田原福祉センター　☎23-0610　　渥美　あつみライフランド　☎33-0279
(希望される会場に直接お申し込みください。)
※赤羽根地区（赤羽根福祉センター）での行政相談をご希望の方は、赤羽根福祉センター☎45-3499へご連絡ください。

たはら社協だよりは、社協会員の皆さまからお寄せいただいた会費の一部が充てられています。

編集・発行　社会福祉法人　田原市社会福祉協議会
田原市赤石二丁目2番地
☎ 23-0610　FAX 23-3970
E-mail　info@tahara-shakyo.or.jp
URL　http://tahara-shakyo.or.jp